

アダパレンゲル0.1%「JG」

使用される患者さまへ

次のような方はこのお薬を使用することはできません

- ◆ このお薬によりアレルギーをおこしたことがある方
- ◆ 妊娠している方、妊娠している可能性のある方
(このお薬で治療中に妊娠を希望する方も、使用を控えてください)

使い始めにあらわれる副作用

- ・乾燥・皮膚不快感・皮膚剥脱・紅斑(赤くなる)・そう痒感(かゆみ)
- ◆ 使い始めて2週間以内にあらわれることが多く通常、軽度で一時的なものです。
- ◆ 治療中に症状がなかなか良くならない場合は、医師または薬剤師にご相談ください。

治療中の注意

- ◆ 皮膚刺激感がおこることがありますので、皮膚に切り傷、すり傷、湿疹があるところ、眼のまわり・唇・小鼻・粘膜はさけて塗布してください。
- ◆ 眼に入った場合はすぐに水で洗い流してください。
- ◆ 皮膚に刺激のある石けんや化粧品などの使用はさけてください。
- ◆ 顔に他の塗り薬を使用する場合は、医師にご相談ください。
- ◆ 海や山などの屋外で長時間日光にあたることや、日焼けランプ等での過度の紫外線を浴びることは避けてください。
- ◆ 外出時には日傘、帽子や日焼け止めを使用してください。
- ◆ 授乳中の方は、本剤を使用している間は授乳を避けてください。

(裏面もご覧ください)

使用方法と注意事項

- ① 洗顔料で顔をやさしく洗い、十分に洗い流し、水分をふき取ってください。
- ② アダパレンゲル0.1%「JG」をニキビとその周囲に適量を塗ってください。顔全体に塗る場合の量は、大人の人差し指の第一関節の長さを目安にしてください。
- ③ 塗り終わったら、手を洗って下さい。

(副作用としてあらわれる乾燥などを防ぐために化粧品をお使いになる場合には、低刺激性保湿化粧品をおすすめします。
保湿化粧品を肌になじませた後、本剤を塗ってください。)

- ◇ 1日1回、寝るまえに洗顔後、顔だけに使用してください。
- ◇ ニキビの治療以外には使用しないでください。
- ◇ なめたり、飲んだりしないでください。
- ◇ 前日に塗り忘れた場合でも、1日1回適量を寝る前に使用してください。
- ◇ 1日に2回塗ったり、1回に複数回分を塗ったりしないでください。
- ◇ 医師の指示なしに、自分の判断で使うのをやめないでください。

他に気になることがある場合には、医師または薬剤師にご相談ください。

連絡先